

記入例

サテライトスペース Demachi 使用申請書 兼 展覧会経費補助申請書

年 月 日

京都精華大学学長殿

私は当展覧会の責任者(ディレクター)として、下記の要領で展覧会を開催するため、京都精華大学サテライトスペース Demachi を使用したく、「展覧会企画書」、「作品資料」及び「事業計画予算書」(経費補助を希望する場合)を添えて申請します。(また、下記展覧会を開催するために大学からの経費補助を希望します。)

なお、展覧会終了後には、「実施報告書」と「経費報告書」をもって大学に報告します。

責任者 (ディレクター)	<small>フリガナ</small> 氏名 セイカ タロウ 精華 太郎 電話番号 (000-000-0000)	<input checked="" type="radio"/> 在学生	<input type="radio"/> 教職員	<input type="radio"/> 卒業生
		所 属 (○○○○○)		
		学籍番号 (○○○○○)		
		その他 ()		
住所 〒○○○○○ 京都府京都市○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○				
メールアドレス ○○○○○@○○○○				
監修担当教員氏名 (在学生のみ)	○○○○○			
展覧会主催者名	○○○○○			
展覧会名	○○○○○			
希望会期 (搬入・搬出日を含む)	※【 】内に「1」、「2」、「3」と第3希望まで記入してください。 【1】 11月3日(水)～11月13日(土)※搬入 11/2(水)、搬出 11/16(火) 【3】 11月24日(水)～12月4日(土)※搬入 11/23(火)、搬出 12/7(火) 【2】 12月15日(水)～12月25日(土)※搬入 12/14(火)、搬出 12/28(火)			
展覧会趣旨	画家の後藤靖香氏(京都精華大学芸術学部造形学科洋画コース卒業)の個展。本展のために制作 予定の新作一点と、過去の代表作数点で展示を構成します。後藤氏は、祖父や大叔父など親族の 戦争体験に基づき、その過酷な時代を生き抜いた人々を 描いた作品で注目を集めました。その後、大阪の造船所跡地や広島原爆投下目標付近にあった小学校など、展示場所に応じて当時の人々の葛藤や営みをテーマにした作品を手掛けています。共通するのは、有名無名を問わず、その時代を懸命に生きた人々の姿を描くことにあり、それが後藤の作品の真のテーマであると言えます。(ギャラリーフロール 2016 年度後期企画展 企画書より抜粋)※詳細は別紙			
補助金を希望する場合	(補助金の主な用途を以下に記入すること) ・DM・ポスター制作 ・デザイン費用 ・作品輸送費	希望金額: 70,000 円		
受理日	(担当)	採択日		
備考				

※太枠内を記入してください。